

(公社) 日本臨床工学技士会 平成 26 年度第 1 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 26 年 4 月 5 日（土）15:00～16:00
2. 開催場所：（公社）日本臨床工学技士会 事務所 2F 会議室（文京区本郷 3 丁目 4 - 3）
3. 定足数：会長、副会長、専務理事、常任理事、理事 計 24 名
4. 出席者：川崎忠行、本間崇、真下泰、井福武志、那須野修一、大石義英、金子岩和、
柴田昌典、吉田秀人、森脇藤代美、野村知由樹、高橋秀暢、原田俊和、肥田泰幸、
高橋純子、田林暁一、北野正剛 以上、計 17 名
・西村和典監事、大木善弘監事、松阪淳事務局長
総数：20 名
委任出席：井上勝哉、渡辺敏、松本謙一、杉薫、安本和正、水口潤、瀬上清貴
以上、7 名
5. 議長：川崎忠行 司会進行：本間崇 書記：野村知由樹
6. 議事録署名人：川崎忠行・西村和典・大木善弘
7. 議題および議事内容

冒頭に那須野専務理事より、今回の会議名称を平成 26 年度第 1 回理事会とし、事前を送付された「平成 25 年度第 4 回常任理事会ならびに理事会議案書」を「平成 26 年度第 1 回常任理事会ならびに理事会議案書」と訂正する旨報告があった。

また、前回平成 25 年度第 3 回常任理事会および理事会の議事録に誤りがあったため、以下のよう
に説明がなされた。

議題 4. 公益社団法人日本臨床工学技士会諸規定精査の件（報告および承認事項）における承認された項目の「会員規程に関わる内規」は、「正会員の一時休会に関わる内規」の誤りであり訂正する旨報告があった。

「平成 26 年度第 1 回常任理事会ならびに理事会議案書」と追加資料に沿って議事進行がなされた。審議および要旨内容は下記のとおりである。

議題 1. 「平成 25 年度事業報告ならびに平成 25 年度収支決算・監査報告」の件（報告および承認事項）

議題 1. - 1 平成 25 年度事業報告

司会の本間副会長より、前回理事会においても事業経過の報告がされているので、その後行われた検定試験に関する報告を行う旨発言がなされ、大石常任理事より報告がなされた。合否判定会議を平成 26 年 3 月 29 日に行い各検定試験結果は以下となった。

- ・不整脈治療専門臨床工学検定試験
実施日：平成 26 年 3 月 15 日
結果：受験者数 182 名、合格者数 33 名、合格率 18.1%
- ・血液浄化専門臨床工学検定試験
実施日：平成 26 年 3 月 1 日
結果：受験者数 144 名、合格者数 25 名、合格率 17.4%
- ・呼吸治療専門臨床工学検定試験
実施日：平成 26 年 3 月 8 日
結果：受験者数 86 名、合格者数 10 名、合格率 11.6%
- ・高気圧酸素治療専門臨床工学検定試験

実施日：平成 26 年 3 月 18 日

結果：受験者数 13 名、合格者数 7 名、合格率 53.8%

田林理事より、認定試験の合格率が低い理由につき質疑があり、大石常任理事より、合格率の低さは、指導的立場となれる臨床工学技士の育成を目的のひとつとして、幅広い範囲での試験問題を設定しているためと考えられると説明がなされた。

議題 1-2 「平成 25 年度収支決算報告」の件

- (1) 別添資料「監査報告資料 第 13 期」に沿って金子常任理事より報告がなされた。
- (2) 「監査報告資料」8 ページの公 3 臨床工学普及啓発に関する事業 (4) 臨床工学の普及啓発事業の予算が 0 円に対して決算が 3,518,183 円となっているのは、「いのちのエンジニア」の DVD 増版、ホームページ維持費、高校生の日臨工事務所訪問、男女共同参画事業等にかかった費用を組み込んだためであると追加説明がなされた。

議題 1-3 「平成 25 年度監査報告」の件

- (1) 西村監事より、業務執行状況および会計処理執行状況について正しく執行されていた旨監査報告がなされた。

議題 2. 「第 24 回日本臨床工学会」および「平成 26 年度公益社団法人日本臨床工学技士会総会」の件（報告事項）

那須野専務理事より別添資料を提示され発言がなされた。

- (1) 準備は順調に進み、演題は 650 演題となる見込み。
- (2) 仙台国際センター 1F 控室 C を理事控室として用意している。
- (3) 5 月 11 日開催の仙台国際ハーフマラソンの交通規制中は、ランナーのいない時は横断歩道を通れるように主催者と調整中である。またシャトルバスは運行できない。
- (4) 修正予算では、72,000,000 円規模となり、当初の予算より大幅に増額した。これは企業展示などで予想以上の申し込みがあったためである。

議題 3. 第 3 期代議員選出選挙に関わる件

司会の本間副会長より、議案書に沿って説明がなされた。

議題 4. 公益社団法人日本臨床工学技士会定款・諸規程類精査の件

別添資料「定款・規程・内規改定案 平成 26 年 4 月 5 日 理事会資料」に沿って、那須野専務理事より説明がなされ承認された。定款・規程については、総会へ諮ることとした。

承認された定款・規程・内規

- ・定款
- ・役員報酬規程
- ・職員給与規程
- ・「職員給与規程」に係る内規
- ・認定制度運営内規

議題 5. その他

1) 「平成 26 年度事業計画ならびに平成 26 年度収支予算」報告の件

- (1) 那須野専務理事より、前回理事会で事業計画について、申請が必要と発言したが、内閣府と調整を行い以下のように変更する旨発言がなされ審議の結果、承認された。
 - ・「卒後臨床工学技士基礎セミナー」への名称変更は、届出とする。

- ・WHO の医療機器関連会議への参加については、「公 3 臨床工学の普及啓発に関する事業」における、国際活動に関する事業に包含する。
 - ・パーソナルローンについては、当会が報奨金を受領しないのであれば新規事業にあらず削除する。
- 2) 「第 9 回全国臨床工学技士会代表者意見交換会」に関わる件
松阪事務局長より議案書に沿って説明がなされた。
 - 3) 平成 25 年度会員動向
議案書の表に沿って松阪事務局長より説明がなされた。
北野理事より、表中の未入会者数につき質疑があり、松阪事務局長より、入会手続未完了者であることが説明された。
 - 4) その他
第 27 回日本臨床工学技士会および平成 29 年度公益社団法人日本臨床工学技士会総会誘致について、(一社) 青森県臨床工学技士会と (一社) 神奈川県臨床工学技士会からプレゼンテーションがあり、常任理事会で審議の結果、(一社) 青森県臨床工学技士会の担当が決定したと報告された。

その後議長である川崎会長により平成 26 年度公益社団法人日本臨床工学技士会第 1 回理事会の終会が宣言され閉会された。

以上

平成 26 年 4 月 5 日

議事録署名人

代表理事： 川崎 忠行



監 事： 西村 和典



監 事： 大木 善弘



(記名 押印)